

令和6年
消 防 統 計

東根市消防本部

消 防 統 計 目 次

【1】 火災統計

1 火災の概要	1
2 火災の状況	2
3 出火原因別出火件数	3
4 月別出火件数	3
5 時間帯別出火件数	4
6 過去10年間の出火件数	4

【2】 救急救助統計

1 救急救助統計の概要	5
2 月別救急出動件数	6
3 月別救急搬送人員	7
4 時間帯別救急出動件数	8
5 傷病程度別搬送人員	9
6 救急隊員が行った応急処置件数	9
7 過去10年間の救急出動件数	10
8 救助出動件数・活動件数及び救助人員	11
9 発生場所別救助出動件数	11
10 年別救助出動件数・活動件数及び救助人員	12

【3】 通信統計

1 通信統計の概要	13
2 通報種別件数	13
3 過去3年間の通報種別件数	13

【4】 その他災害統計

1 その他災害出動状況	15
-------------	----

【1】 火災統計

1 火災の概要

1) 出火件数と出火率

令和6年中の出火件数は11件(前年15件)で、前年より4件減少しました。火災種別ごとに見ると、建物火災が3件(前年10件)で7件減少、車両火災3件(前年1件)で2件増加、林野火災0件(前年0件)で増減なし、その他火災が5件(前年4件)で1件増加しました。出火率(人口1万人当たりの出火件数)は、2.31件/万人(前年3.13件/万人)で0.82の減少でした。

2) 出火原因

工場内で切削作業中に発生した火花が可燃物に引火したものや、わらや果樹の枝焼却から周囲へ延焼したものがありませんでした。車両では高温になった部分に漏れたオイルが接触し引火したものがありませんでした。

3) 損害額

損害額は、7,202千円(前年31,468千円)で24,266千円減少し、火災1件当たりの損害額も、654千円(前年2,097千円)で1,443千円減少しています。

4) 死傷者

火災による死者数は0人(前年1人)で1人減少、負傷者数が2人(前年11人)で9人減少しています。

用語の定義(総務省消防庁 火災報告取扱要領に準じています)

火災の定義

「火災」とは、人の意図に反して発生し若しくは拡大し、又は放火により発生して消火の必要がある燃焼現象であって、これを消火するために消火施設又はこれと同程度の効果のあるものの利用を必要とするもの、又は人の意図に反して発生し若しくは拡大した爆発現象をいう。

焼損程度(火元建物の損害状況)

- ①全 焼 建物の焼き損害額が、火災前の建物の評価額の70%以上のもの、又は、これ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。
- ②半 焼 建物の焼き損害額が、火災前の建物の評価額の20%以上のもので、全焼に該当しないものをいう。
- ③部分焼 建物の焼き損害額が、火災前の建物の評価額の20%未満のもので、ぼやに該当しないものをいう。
- ④ぼ や 建物の焼き損害額が、火災前の建物の評価額の10%未満であり、焼損床面積が1平方メートル未満のもの、又は、収容物のみ焼損したものをいう。

2 火災の状況

区 分		年別比較		増減(△減)
		令和6年	令和5年	
火災種別 (件)	合計	11	15	△ 4
	建物火災	3	10	△ 7
	林野火災			0
	車両火災	3	1	2
	その他の火災	5	4	1
損害額 (千円)	合計	7,202	31,468	△ 24,266
	建物		19,786	△ 19,786
	収容物	6,777	10,547	△ 3,770
	車両	425		425
	その他		1,135	△ 1,135
建物焼損床面積(m ²)			1,134	△ 1,134
建物焼損表面積(m ²)			46	△ 46
林野焼損面積(a)				0
その他焼損面積(m ²)		2,736	5,208	△ 2,472
焼損棟数 (棟)	合計	3	15	△ 12
	全焼		7	△ 7
	半焼		1	△ 1
	部分焼		5	△ 5
	ぼや	3	2	1
り災世帯数(世帯)			9	△ 9
り災人員(人)			24	△ 24
死傷者 (人)	合計		12	△ 10
	死者		1	△ 1
	負傷者	2	11	△ 9
	30日死者			0
出火率(件/万人)		2.31	3.13	△ 0.82

※出火率とは、人口1万人当たりの出火件数をいいます。
(東根市の人口は令和6年12月31日現在 47,622 人)

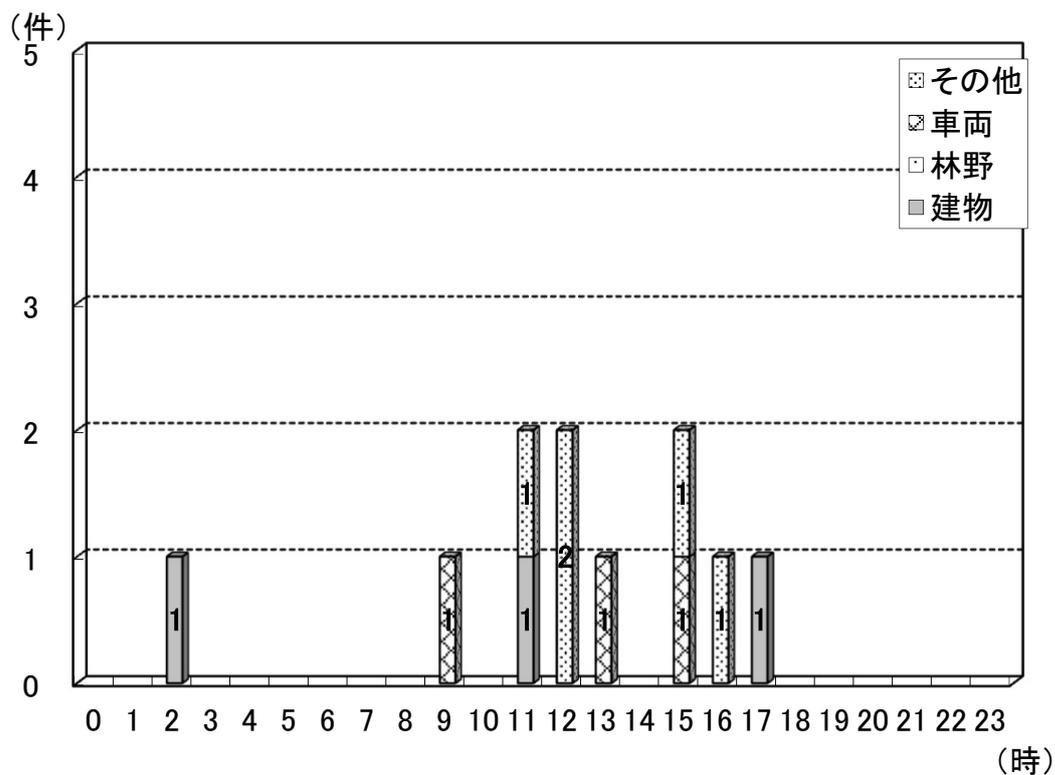
3 出火原因別出火件数

火災種別 原因別	出火件数(件)				合計
	建物	林野	車両	その他	
たばこ					
こんろ					
かまど					
風呂かまど					
炉					
焼却炉					
ストーブ					
こたつ					
ボイラー					
煙突・煙道					
排気管					
電気機器					
電気装置					
電灯・電話等の配線					
内燃機関			1		1
配線器具					
火あそび					
マッチ・ライター					
たき火				2	2
溶接機・溶断機					
灯火					
衝突の火花					
取灰					
火入れ					
放火					
放火の疑い					
その他	2				2
不明・調査中	1		2	3	6
合計	3		3	5	11

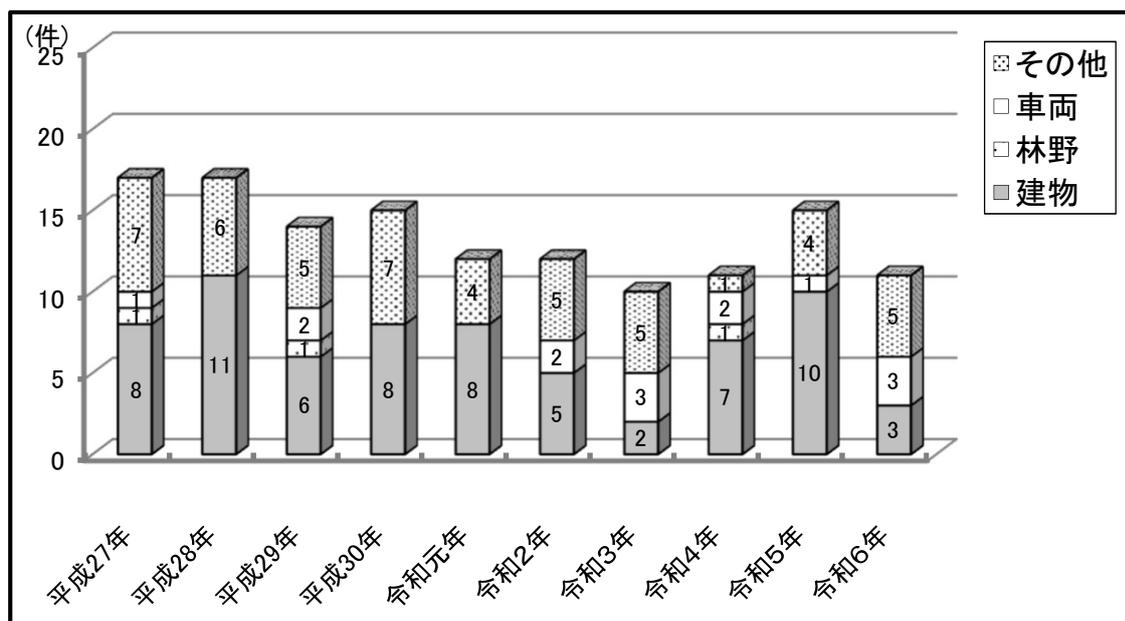
4 月別出火件数

火災種別 月	出火件数(件)				計
	建物	林野	車両	その他	
1月					
2月					
3月					
4月	1		1		2
5月			1	3	4
6月			1	1	2
7月					
8月					
9月					
10月	1			1	2
11月					
12月	1				1
合計	3		3	5	11

5 時間帯別出火件数



6 過去10年間の出火件数



【2】救急救助統計

1 救急救助統計の概要

令和6年本市消防本部における救急出動件数は、1,807 件(前年比 174 件減)、搬送人員は 1,699 人(前年比 169 人減)で市民の約 28 人に1人が利用した計算となります。

救助出動件数は、24 件(前年比 23 件減)、救助人員は 19 人(前年比 5 人減)で、住民の大切な身体・生命を守るうえで救急、救助業務は市民生活に不可欠な行政サービスとなっております。

また、平成 24 年 11 月に運用を開始した山形県ドクターヘリの要請件数は 67 件でした。ドクターヘリは、救命率の向上、後遺症の軽減に極めて有効であることから、今後とも、積極的な活用と安全かつ効果的な運用を推進していくこととしています。

救助事案も時代とともに多種多様な状況下で発生しており、救助資機材の整備をはじめ隊員への高度な知識、技術を身につけるため各種想定訓練を実施しあらゆる災害に対処できる体制の構築を進めております。

一人でも多くの方に救急、救助業務をご理解いただき、尊い命を守り、安心、安全な災害に強い東根市になることを望みます。

統計上の用語については、総務省消防庁の『救急事故等報告要領』を準用しております。

火 災 火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。

自然災害 暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地すべり、その他の異常な自然現象に起因する災害による事故をいう。

水難事故 水泳中(運動競技によるものを除く)の溺者又は水中転落等による事故をいう。

交通事故 すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。

労働災害 各種工場、事業所、作業所、工事現場等において就業中発生した事故をいう。

運動競技 運動競技の実施中に発生した事故で直接運動競技を実施している者、審判員及び関係者等の事故をいう。

一般負傷 他に分類されない不慮の事故をいう。

加 害 故意に他人によって傷害等を加えられた事故をいう。

自損行為 故意に自分自身に傷害等を加えた事故をいう。

急 病 疾病によるもので救急業務として行ったものをいう。

転院搬送 何らかの理由により、医療機関から医療機関へ搬送されたものをいう。

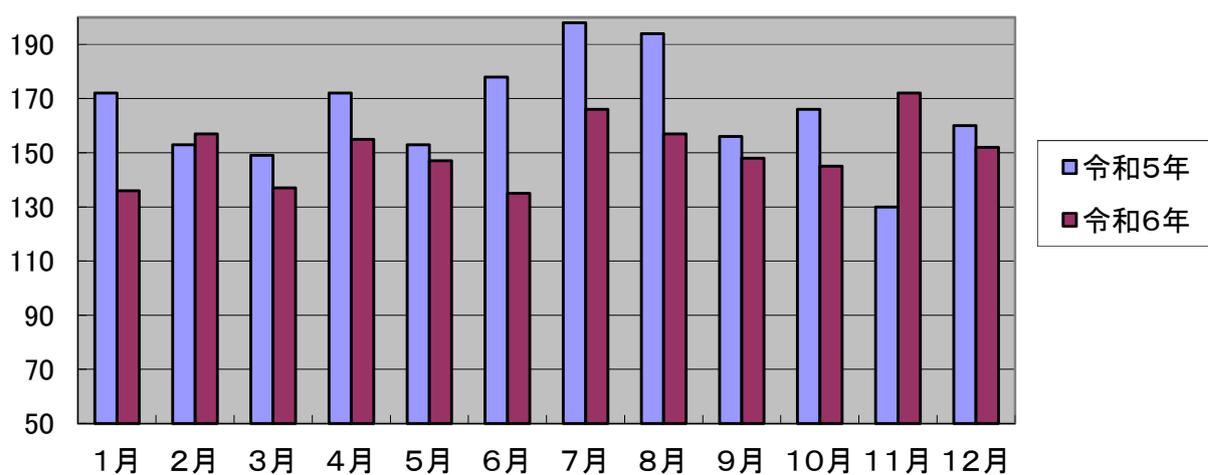
医師搬送 災害現場への医師、看護師等の搬送をいう。ただし転院搬送は含まないものとする。

そ の 他 資器材輸送、その他のものをいう。

2 月別救急出動件数

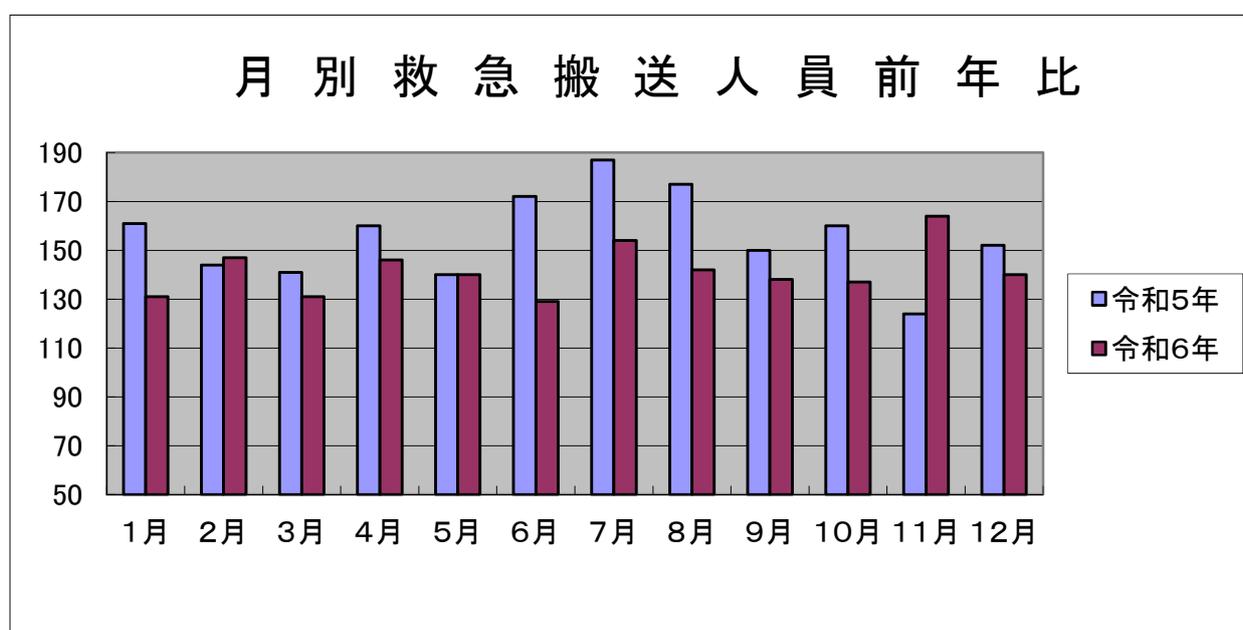
種別 月	火災 事故	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労災 事故	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	転院 搬送	医師 搬送	そ の 他	計
1月	1			8	3		16		1	90	17			136
2月				7	2		23		2	106	17			157
3月				3	5		12			97	20			137
4月	1			5			21		1	102	25			155
5月	1			12	3		16			91	24			147
6月				11	5	3	17		2	83	14			135
7月	1			13	3	2	12		1	114	20			166
8月	1			10	4		19		2	105	15		1	157
9月				7			15		2	102	21	1		148
10月	1			7	1		13			95	28			145
11月				13	2	1	18		1	106	31			172
12月				3	1		18		1	102	27			152
合 計	6			99	29	6	200		13	1,193	259	1	1	1,807

月別救急出動件数前年比



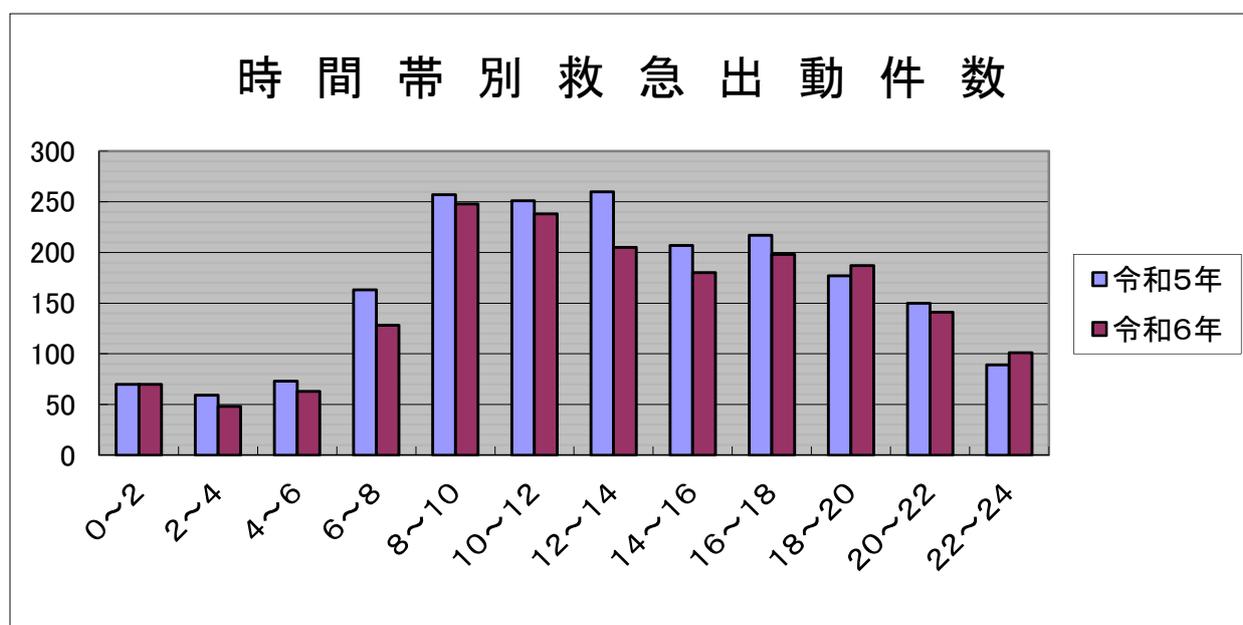
3 月別救急搬送人員

種別 月	火災 事故	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労災 事故	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	転院 搬送	医師 搬送	そ の 他	計
1月				8	3		15		1	87	17			131
2月				6	2		20		2	100	17			147
3月				3	5		12			91	20			131
4月				5			21		1	94	25			146
5月	1			14	3		16			82	24			140
6月				11	5	3	17		2	77	14			129
7月				11	3	2	12		1	105	20			154
8月				7	4		17		2	96	15		1	142
9月				7			15		2	93	21			138
10月	1			5	1		13			89	28			137
11月				14	2	1	17		1	98	31			164
12月				3	1		16			93	27			140
合 計	2			94	29	6	191		12	1,105	259		1	1,699



4 時間帯別救急出動件数

種別 時間	火災 事故	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労災 事故	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	転院 搬送	医師 搬送	その他	計
0~2	1			2			6		3	54	4			70
2~4	1			1			1			43	2			48
4~6				2	1		3			55	2			63
6~8				7	2		20			95	4			128
8~10				12	9		38		1	153	35			248
10~12	1			13	3	1	36			115	68	1		238
12~14	1			4	4	3	18		4	125	45		1	205
14~16				10	4	1	21		2	109	33			180
16~18	1			26	4		22			108	37			198
18~20				12	2		17		3	142	11			187
20~22	1			8		1	13			110	8			141
22~24				2			5			84	10			101
合 計	6			99	29	6	200		13	1,193	259	1	1	1,807



5 傷病程度別搬送人員

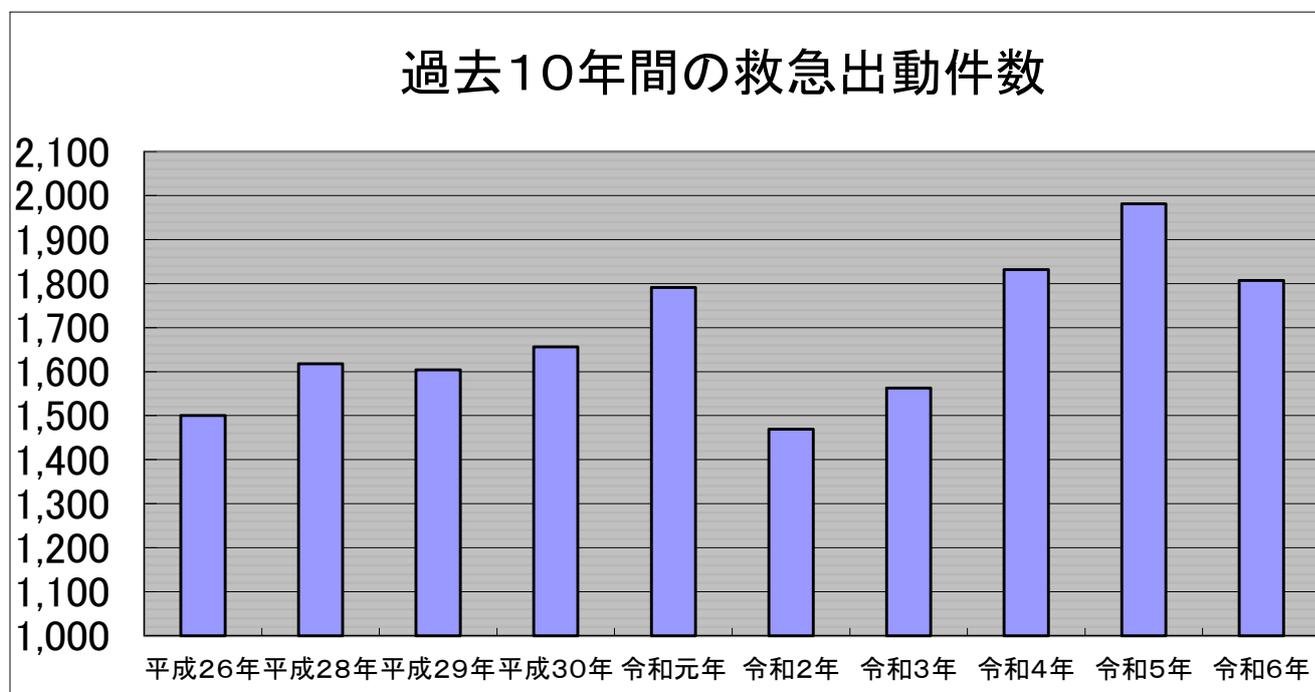
種別 程度	火災 事故	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労災 事故	運動 競技	一般 負傷	加害 事故	自損 行為	急 病	転院 搬送	その 他	計
死亡					1		2		2	35	1		41
重症				11	10		50			163	86		320
中等症	1			16	6	1	54		7	374	145	1	605
軽症	1			67	12	5	85		3	533	27		733
その他													
合計	2			94	29	6	191		12	1,105	259	1	1,699

6 救急隊員が行った処置件数

	急 病	交通 事故	一般 負傷	その 他	合 計
応急処置対象人員	6,284	515	997	1,565	9,361
止血	9	6	22	5	42
固定	4	17	22	8	51
人工呼吸	3				3
心臓マッサージ					
心肺蘇生処置	37		2	2	41
酸素投与	240	3	7	66	316
気道確保	39		3	4	46
(うち器具による気道確保)	1		2		3
保温	757	49	121	203	1,130
被覆	11	17	47	4	79
在宅療法継続処置					
ショックパンツ					
除細動	3				3
静脈路確保(輸液)	70	2	5	3	80
薬剤投与	17		1		18
その他の応急処置	1,076	95	177	295	1,643
血圧測定	1,075	95	179	299	1,648
聴診	628	65	70	105	868
血中酸素飽和度測定	1,105	98	192	307	1,702
心電図	1,047	63	144	259	1,513
血糖測定	153	5	5	5	168
ブドウ糖投与	10				10
処置件数合計	6,284	515	997	1,565	9,361

7 過去10年間の救急出動件数

種別 年	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労災事故	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	その他	計
平成27年	1			150	20	7	183	2	7	904	206	4	1	1,485
平成28年	4			132	9	16	215	3	16	1,011	207	1	4	1,618
平成29年	2			127	15	4	233	1	18	1,019	180	3	2	1,604
平成30年	3			148	38	16	202		15	1,014	215	4	1	1,656
令和元年	3			115	18	15	217	1	19	1,140	260		3	1,791
令和2年	1		1	98	23	4	214	1	10	890	225		2	1,469
令和3年	2			99	23	4	190	1	16	954	270	3	1	1,563
令和4年	1			79	29	4	246	2	16	1,175	271	4	5	1,832
令和5年	7			105	21	4	241	9	27	1,296	266	2	3	1,981
令和6年	6			99	29	6	200		13	1,193	259	1	1	1,807



8 救助出動件数・活動件数及び救助人員

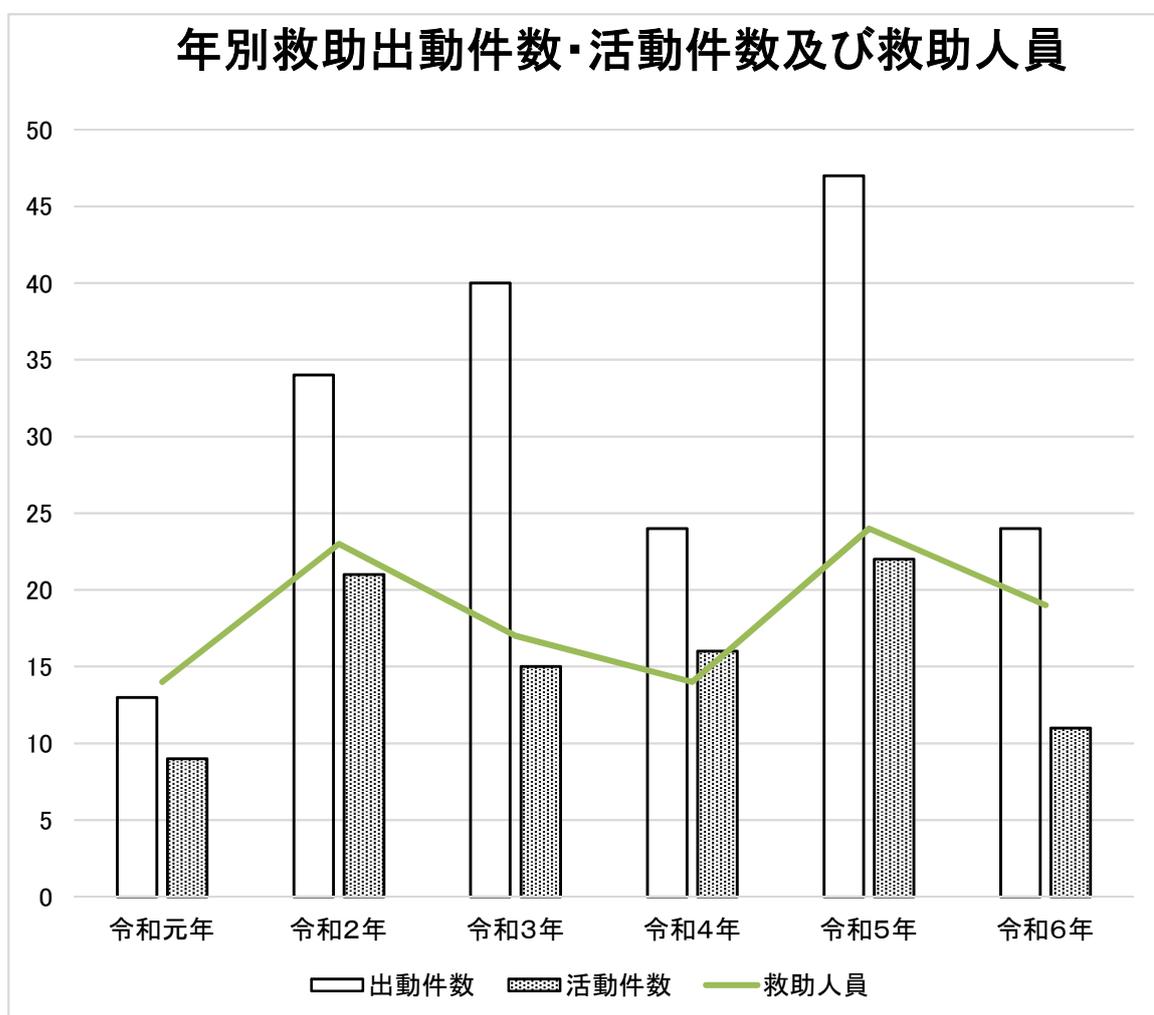
	火災		交 通	水 難	風 水 害	機 械	建 物 等	酸 欠 等	破 裂	そ の 他	合 計
	建物	以外									
出動件数			15				6			3	24
活動件数			5				4			2	11
救助人員			13				4			2	19

9 発生場所別救助出動件数

発生場所		事故種別		交 通	水 難	風 水 害	機 械	建 物 等	酸 欠 等	破 裂	そ の 他	合 計
		火災										
		建物	以外									
屋 内	住 居							6				6
	その他の屋内											
屋 外	高 速 道 路											
	その他の道路			15								15
	内 水 面											
外	外 水 面											
	その他の屋外										3	3
山 岳												
地 下												
そ の 他												
合 計				13				6			3	24

10 年別救助出動件数・活動件数及び救助人員

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
出動件数	13	34	40	24	47	24
活動件数	9	21	15	16	22	11
救助人員	14	23	17	14	24	19



令和6年 通信統計

【1】通信統計の概要

- 令和6年の119番受信件数は、2,350件と前年(2,539件)より 189件減少しています。件数の内訳では、「救急」要請件数が1,623件(69.1%)と最も多く、次いで「その他」592件(25.2%)が多くなっています。
- 回線別受信件数では、携帯電話からの受信件数(1,044件)が最も多く、次いでIP電話(694件)、固定電話(612件)と続いています。
- 月別受信件数では、10月(224件)が最も多く、1月(154件)が最も少なくなっています。
- 曜日別受信件数は月曜日(361件)で最多、金曜日(358件)、火曜日(351件)の順で多く、土曜日は少ない傾向がみられました。
- 時間別受信件数では、4時台(33件)から徐々に増加を始め10時台(204件)が最も多くなり、以降徐々に減少する傾向が見られました。

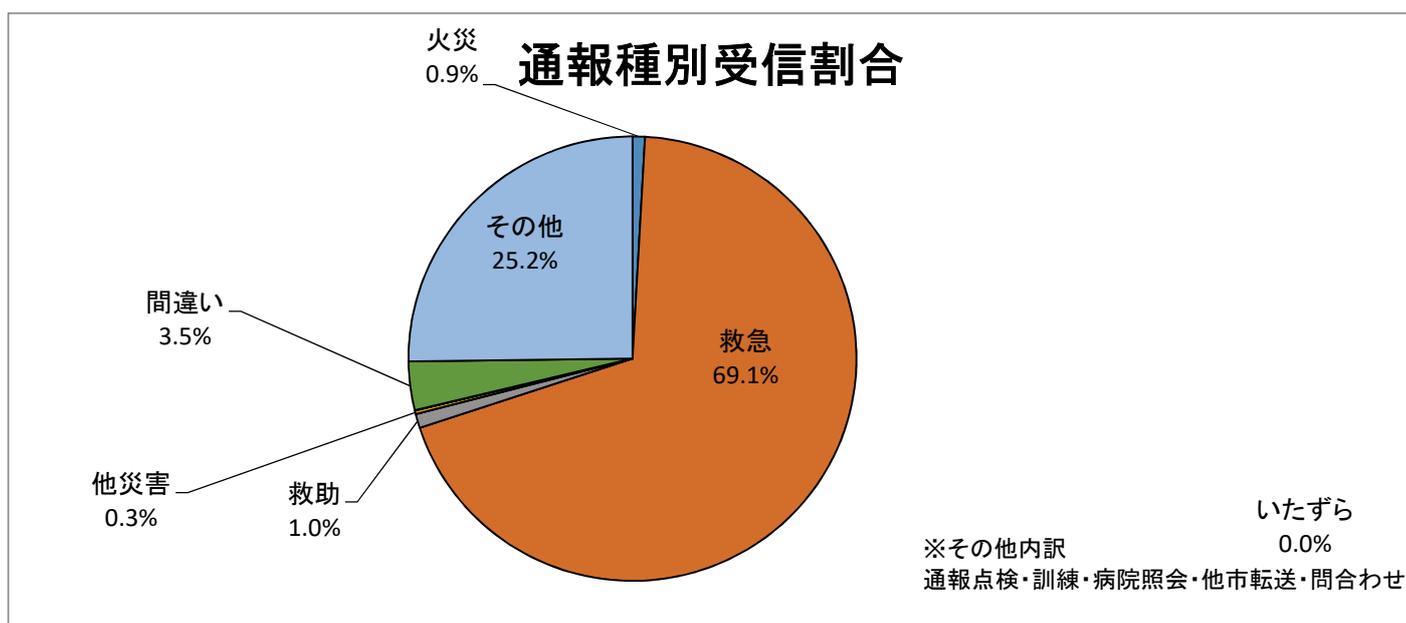
【2】通報種別受信件数

	火災	救急	救助	他災害	いたずら	間違い	その他	合計
固定電話	6	382	1	1	1	5	216	612
IP電話	1	540	1	2	0	14	136	694
携帯・PHS	14	701	22	3	0	64	240	1,044
合計	21	1,623	24	6	1	83	592	2,350

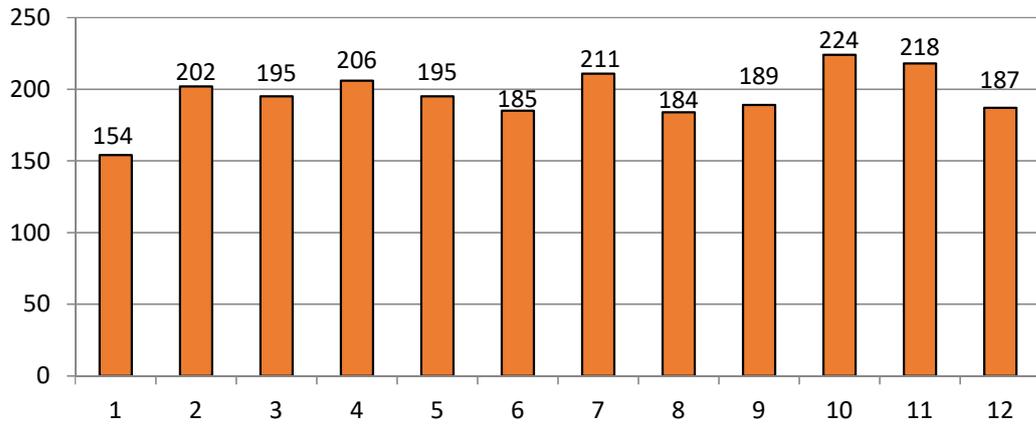
【3】過去3年間の通報種別受信件数

	火災	救急	救助	他災害	いたずら	間違い	その他	合計
令和5年	41	1,798	21	7	0	121	551	2,539
令和4年	22	1,644	15	4	0	83	515	2,283
令和3年	26	1,391	27	9	1	99	466	2,019

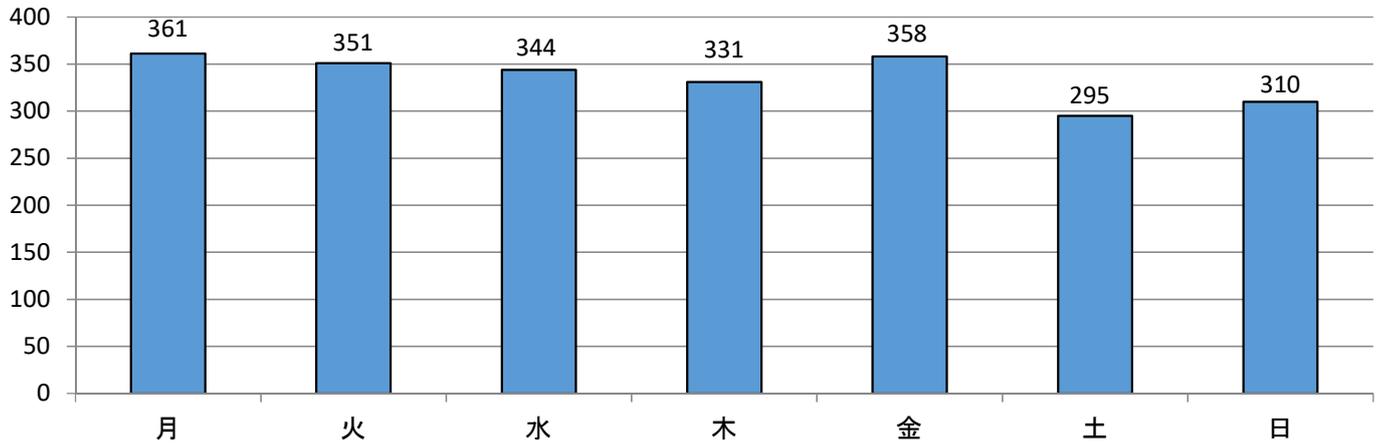
※消防庁の統計調査に準じる



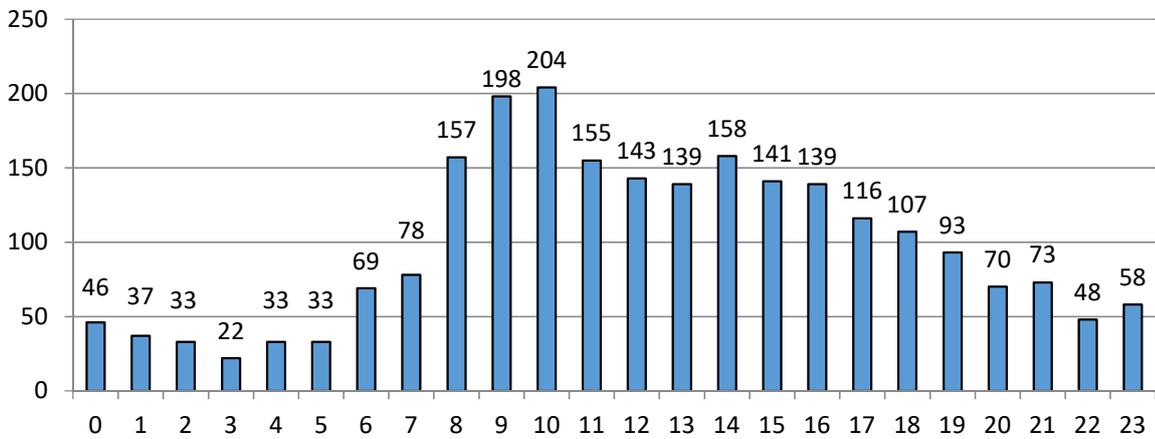
月別受信件数



曜日別受信件数



時間別受信件数



【4】その他災害統計

1 その他災害出動状況

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
自然災害							2	1	1				4
救急支援出動	9	11	8	9	6	16	11	8	2	6	7	1	94
非火災等調査	2	1	2	3	3	3	6	3		3		2	28
危険物漏洩	1	1	1		3		2			1	1		10
その他	1		3	1	1		1	4	2	2	2	1	18
合計	13	13	14	13	13	19	22	16	5	12	10	4	154